

少額短期保険業界の環境問題に関する行動計画

一般社団法人 日本少額短期保険協会

1. 環境問題に対する認識

少額短期保険業界は、地球環境保護がすべての業者および役職員にとって重要な責務であるとの認識に立ち、あらゆる分野において、地球環境との調和、環境の改善、持続的発展が可能な社会の実現に向けて取り組む。

2. 行動計画

① 資源の効率的利用

少額短期保険業は、事業活動を行なうため、特に紙、電力を消費することから、省資源、省エネルギー対策の推進に努める。具体的にはペーパーレス化等を図りその使用量を削減し、省エネルギー化を図ることにより、CO₂の排出削減に寄与するよう努力する。

② 循環型社会の構築

環境への負荷の軽減を目指し、リサイクルの推進に努める。紙資源については再生紙の利用を積極的に進めるとともに、使用済みの紙についても分別回収の実施を行なう。また、その他廃棄物についても、例えば、引続き分別回収の徹底を図ることにより資源の再利用に努める。

③ 教育・啓発

少額短期保険業者は、役職員に対し、環境問題教育を実施し意識向上を図る。また、職員の環境ボランティア活動への参加等を支援する社内体制の整備に取り組むものとする。

④ 他の企業や組織等との連携

社会全体に対する環境負荷低減を図るため、他の企業や組織等との連携を持ちつつ環境負担低減の取組みを行なうとともに、環境技術の実用化に資するよう努める。

⑤ 環境関連法規等の遵守

国および地方公共団体の定める環境保全に関する関連法規・ルールを遵守する。

以上